

令和 6 年度及び令和 7 年度大阪代表商品販促業務に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和 6 年 3 月 26 日（火曜日）13 時 30 分から 15 時 20 分

場所：大阪府咲洲庁舎 23 階 中会議室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、3 名の選定委員会委員により、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

《審査方法及び審査基準の確認》

採択基準を 60 点とする。

総合評価点が 60 点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認。

○書類審査

・企画提案内容について、書類審査を実施。

○プレゼンテーション審査

・提案内容について、提案者が 20 分間のプレゼンテーションを実施。

・その後、選定委員会委員による質疑を実施。

○審査対象者：1 事業者（申込順）【採択予定者数：1 者】

・阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

○書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、「阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社」が採択基準（60 点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同団体を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案者	総合評価点 (100 点満点)	企画提案部分 (90 点満点)	価格等提案部分 (10 点満点)	提案金額 (税込)
阪急阪神マーケティング ソリューションズ株式会社	70.3 点	65.3 点	5 点	64,395,232 円

※価格等提案部分（10 点満点）は、「価格点」5 点と「府施策への協力」5 点の合計である。

【講評での主な委員意見】

- ・中小企業が不足しがちなマーケティング志向を学ぶ内容になっており、そのノウハウが今後の商品開発の資産となる可能性がある点が優れていた。
- ・多くの事業者が成長できる機会となるよう、オンラインの講習会についても、アーカイブ配信の活用や、質疑へのフォロー等を工夫してほしい
- ・販売の場での打ち出し方に偏りがあるため、様々なジャンルや価格帯である多くの中小企業者の商品に対応した販売の場づくりとなるよう工夫してほしい。
- ・大阪府南部での販売の場づくりの提案が弱かったため、大阪府南北での客層の違いを踏まえて対応してほしい。
- ・EC サイトでのレポート購入など、本事業終了後も継続的に購入できるよう工夫してほしい。

4. 選定委員会委員

所属・職名等	氏名	選定理由
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会	桑山 政明	中小企業診断士の経験から、中小企業のマーケティング支援に精通しており、講習会及びワークショップの効果が期待できる手法について審査いただける。また、マーケティング支援の実務経験から、消費者ニーズについても知見を有しており、地域予選会・選考会の実施方法や、出品のための場づくりについて、より優れた提案を審査。
摂南大学経営学部教授	鶴坂 貴恵	マーケティングを専攻する経験から、小売業のマーケティング、商品開発、地域ブランド開発に関する専門的知見を有しており、本事業の目的と合致する手法について、より有効な提案を審査。
日本公認会計士協会近畿会	善波 敬之	公認会計士の経験から企業の経営・財務に精通しており、提案者の財務状況について審査。